

夢ある中学校を皆で創る！

第1号 平成24年8月28日

発行：二葉中学校・舟栄中学校統合実行委員会

二葉中学校・舟栄中学校 統合実行委員会たより

第1回統合実行委員会を開きました

二葉中学校と舟栄中学校の統合に向けて統合実行委員会を立ち上げ、第1回を8月22日に行いました。この統合実行委員会は、これから、それぞれの中学校の閉校や新しい中学校の開校に関わる様々な行事や事業について話し合う場になります。そこで話し合われた内容や準備状況などを、このようなたよりにして生徒や保護者、地域の皆さんにお知らせをしていきます。よろしくお願いいたします。

－最初の取組は、新しい中学校の校名公募！－

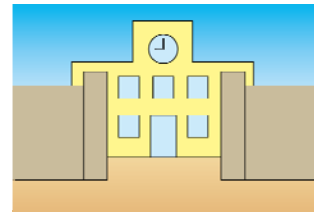
統合実行委員会の最初の取組は、新しい中学校の校名について考えることです。校名は、新しい学校の象徴となることから、二葉中学校と舟栄中学校の生徒や広く地域にお住まいの方から募集することにしました。地域の方の応募方法は、回覧板を通じて校名応募用紙の入った専用封筒をお手元にお届けいたしますので、それをご利用ください。

また、新しい校名を募集するにあたって、候補選考のための基準を設けました。

- ①新しい中学校の未来に、夢と希望をいadakような校名
- ②二葉中学校・舟栄中学校、両校区の地域の環境や特徴などを表すような校名
- ③二葉中学校・舟栄中学校、両校の歴史と伝統を受け継ぐにふさわしい校名

これらの条件を勘案しながら、新しい中学校の夢ある校名をお寄せください。多くの方々からの応募をお待ちしています。

この他に話し合ったことは、閉校記念事業として記念碑と記念誌を作製していくことを確認しました。また、制服は両校が男女とも同型、体操着は両校のデザインや色彩が異なることから、体育着について新しいものに変えることとし、今後、両校を中心に考えていくことになりました。



二葉中学校と舟栄中学校の統合は、次のような理念で進めていきます。

二葉中学校と舟栄中学校については両校を統合し、以下の4項目の条件を満たす新しい学校づくりに着手くださるよう要望いたします。

- 1 二葉中学校と舟栄中学校の統合時期は、平成26年4月とすること。
- 2 二葉中学校、舟栄中学校は閉校し、統合後の中学校については、両校の伝統の上に立った新たな学校を開校すること。また、教育委員会は、そのための必要な支援を行うこと。
- 3 統合後の校舎は、現在の舟栄中学校を使用すること。
- 4 統合にあたっては、学校間の交流活動を計画的に行うなどして生徒の負担軽減に努めるとともに、保護者や地域に対し十分な情報の提供を行うこと。

統合後の中学校は、他の地域へ誇れるような特色ある学校になるとともに、生徒から愛され地域から親しまれる“新しい新潟の中学校”になるものと信じております。

(5月29日提出 市長・教育委員会宛要望書より)

問合せ先：新潟市教育委員会教育総務課企画室

(TEL:025-226-3178 FAX:025-230-0401 E-mail:somu.ed@city.niigata.lg.jp)

統合実行委員会の協議内容等は、後日、新潟市のホームページ(子育て・教育→学校教育→学校適正配置)に掲載します。

(<http://www.city.niigata.lg.jp/kosodate/gakko/tekisei/index.html>)

二葉中学校・舟栄中学校統合実行委員会名簿

	氏名	所属団体等		氏名	所属団体等
1	丸山 正	二葉中学校同窓会長	10	鹿島 興二	豊照地区コミュニティ協議会副会長
2	田代 雅春	舟栄中学校同窓会長	11	中山 大介	二葉中学校PTA会長
3	吉江 常浩	栄小学校区コミュニティ協議会会長	12	真保 小百合	// 副会長
4	戸川 芳孝	// 副会長	13	木口 奈美子	// 1学年委員長
5	田村 幸夫	入舟小学校区コミュニティ協議会会長	14	宮原 務	舟栄中学校PTA会長
6	村木 正徳	// 総務部長	15	鈴木 和浩	// 副会長
7	長谷川守英	湊コミュニティ協議会会長	16	棚橋理代	// 1学年PTA
8	阿部 一之	// 副会長	17	遠藤 由美	二葉中学校校長
9	小松 順一	豊照地区コミュニティ協議会会長	18	森 光雄	舟栄中学校校長